





# お酒は楽しく健康的に

皆様はやがて「就活」を経て社会人デビューをします。 社会人になれば、お酒を飲む場に参加することも増えることでしょう。

デキる社会人ほど、お酒を飲める・飲めないにかかわらず お酒を飲む場をコミュニケーションの場として上手に活用しています。

> ですから、社会に出る前のこの学生時代に、 「就活」に加えて「酒活」の準備、つまり お酒の知識をしっかり身に付けていただきたいのです。



### このセミナーで皆様に伝えたいこと①

### 若い人の飲酒と健康について

未成年(20歳未満)と成人の両方が入り混じるコミュニティである大学。 少しお酒が身近な存在になると思います。

> しかし、お酒は20歳になってからと、 法律で決められています。

> > そもそもお酒とは、

なぜ飲酒は20歳からと決められているのか、 お酒の正しい知識を知っていただければと思います。



### このセミナーで皆様に伝えたいこと②

### 若い人の飲酒と健康について

若い人の飲酒は中高年と比較して、 急性アルコール中毒のリスクや脳・心身などへの影響が強くなります。

> また、健康以外の問題として、 若者の飲酒は事件・事故につながりやすいのです。

こうした飲酒問題は飲酒者本人にダメージを与えるだけでなく、<br/>家族や社会に大きな影響を及ぼします。



### chapter.2

### お酒って何で酔うの?

お酒に酔っぱらってるとき、身体はどういう状態でしょうか? 足元がふらふらしたり、手元や言葉があやしくなったり。 ひどい時には記憶もなくしたり…これはどういう事なのでしょう。



# 「酒酔い」の正体

お酒の主な成分はアルコールと水です。 アルコールは胃や腸で吸収され、血液で全身を巡り、脳にまで到達します。

【酔う】とは

アルコールにより脳が麻痺すること

【酔いの程度】

脳内のアルコール 濃度により決定



# 「酔い」の状態

「酔い」の状態はアルコール血中濃度(%)で、6段階に分類されます。

爽快期 0.02~0.04

**ビール** 中ビン:~1本 日本酒

**ウィスキー** シングル:~2杯

- ●酔いの状態
- ・さわやかな気分になる ・皮膚が赤くなる ・陽気になる ・判断が少し鈍くなる

ほろ酔い期

 $0.05 \sim 0.10$ 

**ビール** 中ビン:1~2本 **日本酒** 1~2合

**ウィスキー** シングル:~3杯

- ●酔いの状態
- ・ほろ酔い気分になる ・手の動きが活発になる ・抑制がとれる(理性が失われる) ・体温上昇、脈が速くなる



楽しくお酒が飲めるのは「ほろ酔い期」まで

※アルコール濃度は直接は測定不能。一般的に呼気中の濃度等で計ります。

血中濃度(%)を5倍にした数字が、ほぼ呼気中濃度(mg/L)となります。例えば、血中濃度(%)が0.02の場合、呼気中濃度(mg/L)は0.10程度です。



### アルコール代謝 (分解)

血液中のアルコール濃度が高くなるにつれ「酔い」が現れます。 アルコールとアセトアルデヒドがさまざまな症状を引き起こします。





### アルコール代謝の時間

アルコール濃度は体内に入ってから30分後がピーク。 体重60kg代の男性で、1時間に6~9gのアルコールが代謝されます。

女性は男性より 代謝に時間が かかります。 成人 男性 ビール中瓶 1本 (アルコール20g)

2~3時間

成人 女性 ビール中瓶 1 本 (アルコール20g)

3~4.5時間

※一般的に女性は男性に比べ、肝臓が小さい・体脂肪率が高い(水分率が低い)ためです。



### アセトアルデヒド

アルコール代謝の過程で生成される「アセトアルデヒド」は さまざまな病気や障害の原因になります。

アセトアルデヒド (有害物質)

(これらの症状の原因となる物質)

- ●顔面紅潮●心拍数の増加●胸の動悸●頭痛
- 吐き気 ●拡張期血圧の低下 ●総頚動脈圧の上昇

二日酔い・悪酔いの原因に



### お酒に強い人弱い人

お酒に「強い」「弱い」は、ALDHの活性の有無・強弱で決まります。 アセトアルデヒドを速く代謝できる人が「お酒が強い人」です。 ALDH活性タイプは遺伝によるため、後天的に変えることができません。

①非活性型

ALDHの活性が全くない ▶ お酒が飲めない人

②低活性型

ALDHの活性が弱い

▶ お酒が弱い人

③活性型

ALDHの活性が強い

▶ お酒が強い人

欧米人には お酒に弱い人や飲めない人は ほとんどいません。



日本人の4割以上は お酒に弱い人か 全く飲めない人です。



### chapter.3

### 正しいお酒の飲み方は?

お酒の良さは、単に美味しいだけでなく 1日の疲れを癒したり、人とコミュニケーションがとれたり… でも、正しい飲み方をしないと後で後悔することに。



### お酒は適量が鉄則!

厚生労働省「健康日本21」では

「適量は1日平均純アルコール量にして20g(※)」としています。

(※ 「女性は男性より少ない量が適量」としています。)

### 酒類別の「純アルコール量20gを含む量」』とは

例 ビール (アルコール度数5度)

中ビン1本: 500ml

**Q1 焼酎** (アルコール度数25度)

- グラス半分強:約100ml
- Q2 ウイスキー (アルコール度数43度)
- ダブル1杯:約60ml



Q3 ワイン (アルコール度数14度)

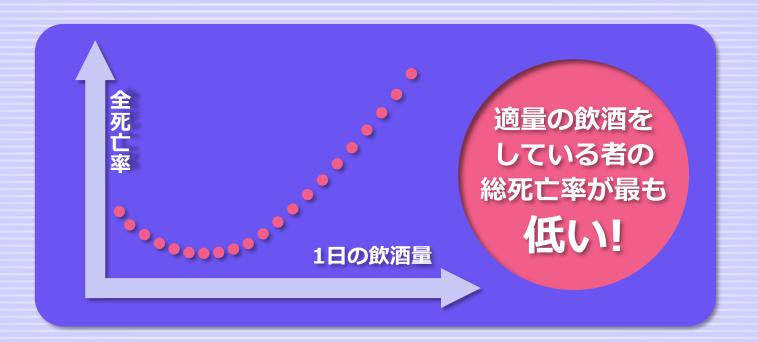
グラス1.5杯:約180ml





# Jカーブ効果

「Jカーブ」効果をご存知ですか?



但し、お酒の飲み過ぎは健康上の問題を引き起こし、死亡率も上昇します。



### 健康的な飲酒のポイント

いつまでも楽しいお酒を飲むために、お酒と上手に付き合いましょう。

### 「空酒」はNG。必ずおつまみといっしょに

空腹での飲酒は、アルコールの吸収を早め、血中濃度が急激に上昇 また、胃腸の粘膜を傷つけてしまう恐れもあります

#### 週に2日、最低1日でも休肝日を

肝臓はアルコールの代謝の90%を受け持つ臓器 休肝日をきちんと設けて、しっかりと休ませてあげましょう

### 「寝酒」は有効ではない

寝る前の飲酒は「入眠」を助けますが、深い眠りの妨げになり 結果として良質の睡眠が得られません



### 自分の体質を知る-結果-

アルコールパッチテストの結果を確認しましょう。 自分で身を守るために、自分の体質を把握しておくことが大切です。

5分後に剥がし 20秒以内に 肌が赤くなった ALDH不活性型 体内でアルコールを分解する力がない人 日本人の約7%

5分後に剥がし 更に5分放置したら 肌が赤くなった ALDH低活性型 体内でアルコールを分解する力が弱い人 日本人の約35%

5分後に剥がし 更に5分放置しても 肌に変化なし ALDH活性型 体内でアルコールを分解する力が強い人 日本人の約58%





# 警告(1)

# 20歳未満は絶対にお酒を飲んではいけません

#### 主な理由は…

- ★法律(未成年者飲酒禁止法)で禁止されている
- ★他の薬物(覚醒剤、危険ドラッグ等)につながる恐れ
- ★急性アルコール中毒の危険性が高い
- ★骨の成長を阻害する
- ★脳が委縮し、記憶力や学習能力が低下する
- ★事件・事故に巻き込まれやすくなる



### イッキ飲みや多量飲酒は禁止です

血中アルコール濃度を高め、脳を麻痺させます。 知覚や運動機能が鈍り、最悪の場合には死に至ります。

> 1983年~2019年(35年間) 急性アルコール中毒による死亡者数 →161人(約5人/年)

急性アルコール中毒で救急搬送される患者の約半数が20代の若者

急性アルコール中毒の原因の多くは「イッキ飲み」場を盛り上げようとした結果の「自爆」にも注意!

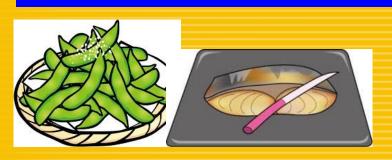


### 「空酒」は止めましょう

- ・空腹状態でお酒(特に度数の強いお酒)を飲むと、胃腸を強く刺激し、 粘膜を荒らしてしまいます。
- 胃腸に何もない状態ではアルコールが吸収されやすいため、急激に 血液中のアルコール濃度が上がり、さまざまな障害が起こります。
- ・食べ物に含まれる水分は、血液中のアルコール濃度を薄めます。

#### 特におススメは、

- 特にタンパク質や脂質を含んだ食物
- 高タンパク質、ビタミンやミネラル、食物繊維を多く含んだ料理













### 妊娠中・授乳期は、 お酒を飲んではいけません

(妊娠を意識した時から、 飲酒はやめましょう)

#### 主な理由:

- ★妊娠中の女性が飲酒すると赤ちゃんの身体にも アルコールが運ばれ、さまざまな悪影響を与える (発育障害、知能障害、顔貌異常、早産・流産、etc)
- ★授乳中のお母さんの飲酒は、母乳を通して赤ちゃんに お酒を飲ませたことになる

(血中アルコール濃度と母乳中の濃度はほぼ同じ)





スポーツ中・前後、 入浴中・前にお酒を 飲んではいけません



#### 主な理由:

- スポーツ前、入浴前の飲酒は、脱水症状を引き起こす可能性がある
- ・ 飲酒前のスポーツ、入浴は、血液が筋肉に分散された状態 なので、血液が内臓に集められず、アルコールの代謝が遅れる
- ・ スポーツ直後や入浴中の飲酒は、心拍数が上がっている状態 なので酔いが早くまわり、また心臓にも負担がかかる







### 飲酒運転は法律で禁止されています

缶ビール(350ml)1缶飲めばアルコールが抜けるまで2時間かかる。ビール2L飲めば12時間かかる。

翌朝自動車を運転する人は前日の飲酒量に注意

•••「寝たら酒は抜ける」は迷信(逆に代謝が遅くなる)

自転車(軽車両)も飲酒後の運転禁止

•••自転車も飲酒運転の対象(飲んだら押して歩く)

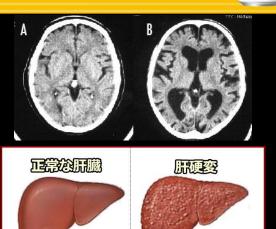


### 毎日の多量飲酒は万病の元です

1日平均純アルコール60g以上摂取すると多量飲酒 60以上もの病気や外傷がアルコールに起因



- 脳萎縮
- 脂肪肝、肝炎、肝硬変
- 喉頭癌、食道癌、大腸癌、乳癌
- 痛風
- 高血圧
- 糖尿病 など





### アルコール依存症は 誰でも罹り得る病気です

日本国中に109万人の患者 予備軍である多量飲酒者を含めると1000万人近くに

- •「誰でも罹り得る病気」との認識を
- ・多量飲酒×長期間=アルコール依存症発症
- ・女性、若者(未成年者)はより短い期間で発症
- •罹ったら断酒するしかない
- ・AUDIT(Alcohol Use Disorders Identification Test) 15点は赤信号



### まとめ

20歳になるまで飲酒は絶対にダメ

お酒を飲み始めてから30分後に酔いがピークに

適正飲酒量は男性でビール500ml/日、女性はその半分~2/3ぐらいどれだけ飲んでも1回当りビールなら1Lを限度に

鍛えてもお酒は強くならない(遺伝で決まっている)

急性アルコール中毒には迷わずすぐ救急車を(待っている間は横向けに寝かせる)

ネット社会では不祥事はいつまでも消えない。